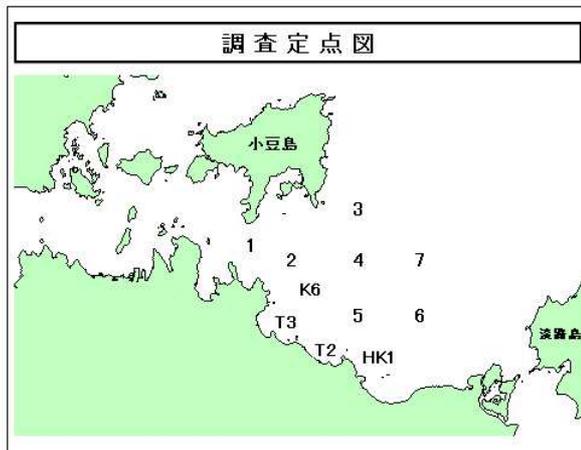


カタクチイワシ卵・仔魚出現状況 (2018. 5-2号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2018年5月16日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

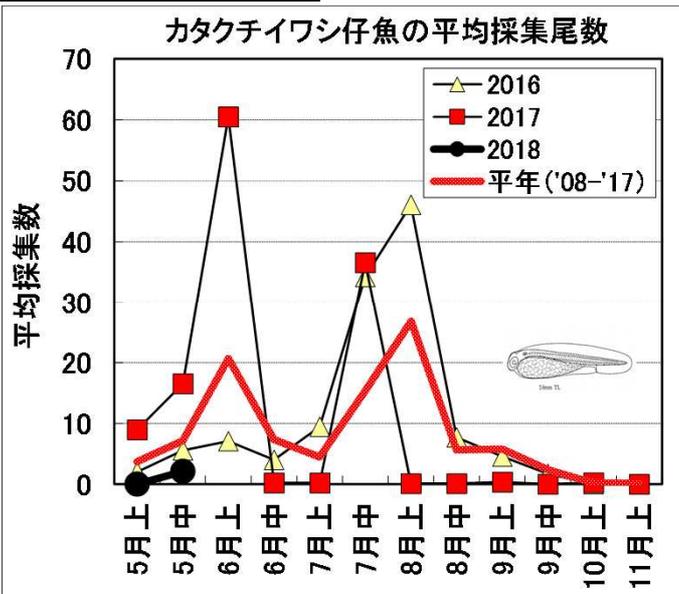
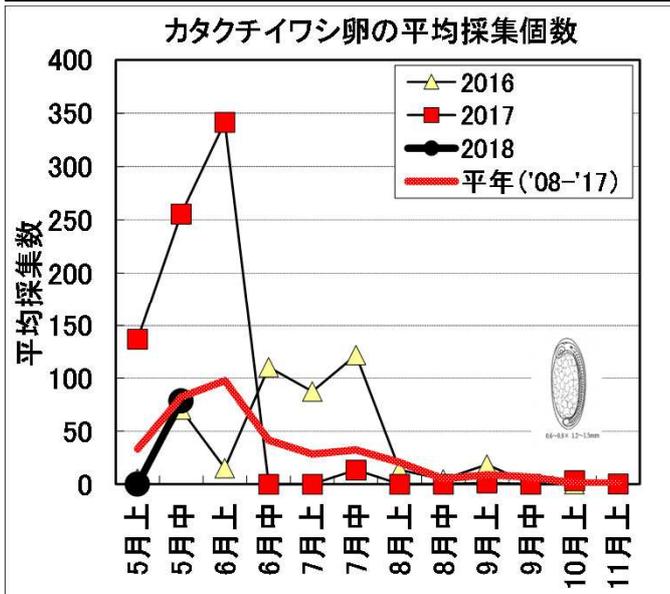


【カタクチ卵】 定点別出現数

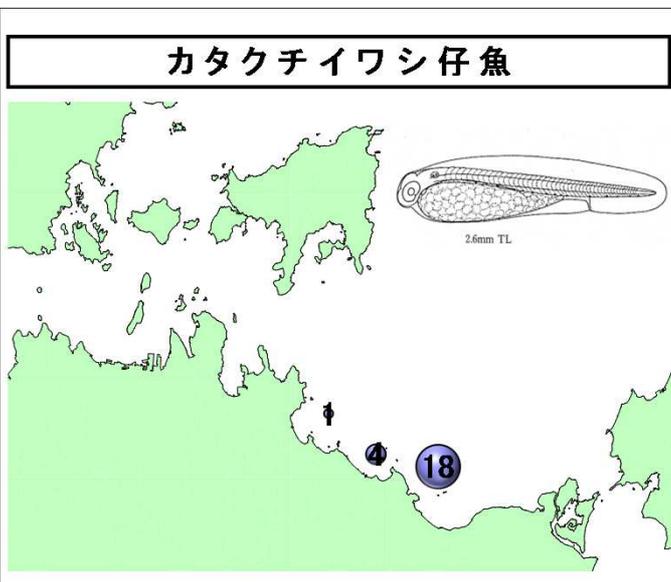
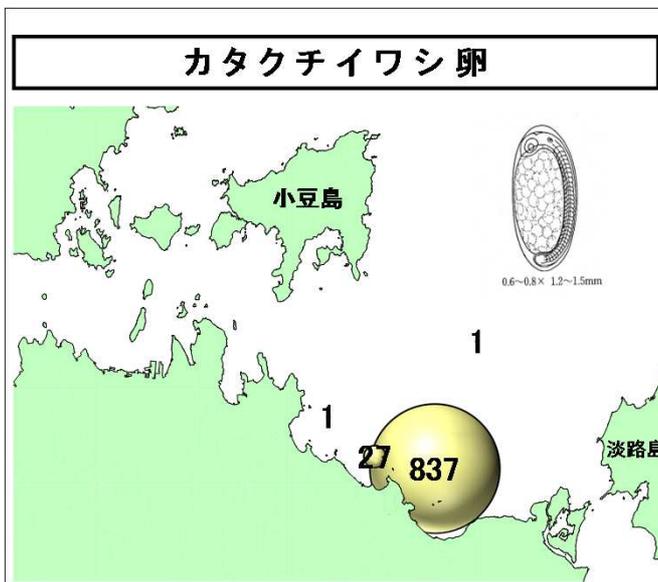
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2016.5.18	22	457	4	0	145	0	0	44	94	6	3	70.5
2017.5.18	8	924	55	0	836	7	0	4	10	31	935	255.5
2018.5.16	0	0	0	0	0	0	1	837	27	1	0	78.7

【カタクチ仔魚】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2016.5.18	4	7	1	0	8	32	1	7	0	1	0	5.5
2017.5.18	0	7	21	0	30	9	1	86	21	1	6	16.5
2018.5.16	0	0	0	0	0	0	0	18	4	1	0	2.1



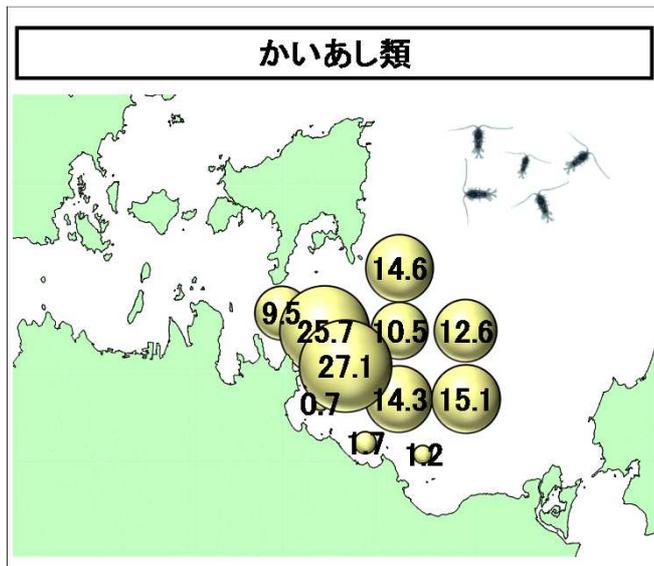
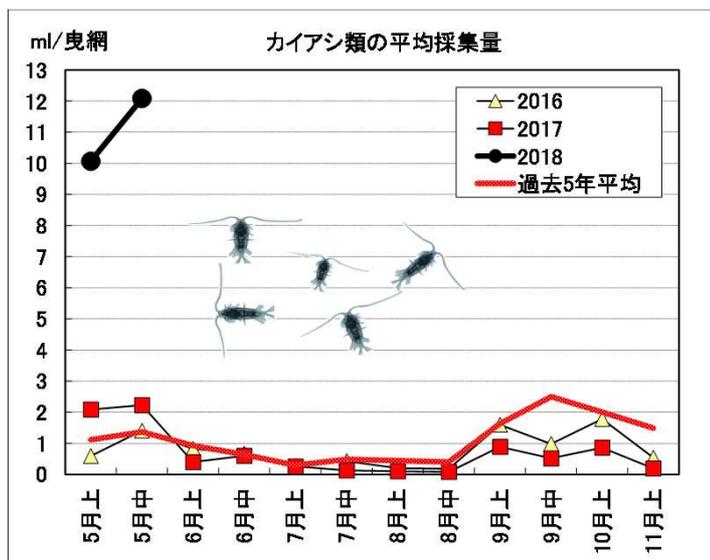
* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約79個と、平年並みの出現となりましたが、引田沖の定点に集中していました。また、仔魚の平均出現数は約2尾と、こちらは平年を下回っていますが、出現海域の傾向は卵と同様でした。

餌料生物として重要なカイアシ類は、平年より極めて多く採集された5月上旬より、さらに増えましたが、沿岸域の定点ではいずれも、5月上旬から大きく減少しています。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は6月1日に実施予定です。